



西尾 寿博 議員

山陰道開通後の 活性化策は？

町長

大山ツーリズムと企業誘致で



交通量の減った国道9号線

【西尾】山陰道は、昨年開通して3カ月がたった。メリットも多いが、9号線沿いの衰退も、想像以上に深刻なものだと考える。

沿線の町はどれも同じような悩みを持っているが、有効な活性化策を出していない。どのようなことに力を入れていくのか

【町長】大山北麓振興室を設置し、山から海まである資源を生かす。エコツーリズムをはじめ

とする大山ツーリズムを確立する。

【西尾】アクセス道路の整備が進んでいないところがあるが、今後のスケジュールは。

【町長】県に今後も粘り強く要望を続ける。

【西尾】企業にとって立地条件はよくなった。誘致への積極的な取り組みは。

【町長】県の担当部局などと緊密な連携をしながら、企業誘致に取り組む。

指定管理者の評価は？

町長

適正に行っている

甘い評価になっていないか。

【町長】月ごとの業務報告、年度ごとの事業

報告書の提出を求め、適正に評価をし、改善をはかっている。

【西尾】行財政改革の一環として、業務の一部を法人などに任せて財政負担を軽くする指定管理者制度をとっている。今後の財政状況によっては、指定管理の施設が増えることも予想される。

選定にあたって重要なことと、現在の指定管理事業者の数は。

【町長】施設の目的を適正なサービスのもと、効果的かつ効率的に達成する見込みがある事業者を選定している。

9区分の施設に、7事業者ある。

【西尾】計画の実施状況やサービス実態の評価を行っているか。



名和総合運動公園